

凛としたたたずまいが人気。

< 植物名 >

オダマキ
ミヤマオダマキ

水やり

土の表面が乾いたら水遣りをする。

置き場所

日向または半日陰で育てる。夏は半日陰で、風通しの良い場所に。

用土肥料

元肥として堆肥などを施し、春と秋に追肥する。水はけ良く腐植質に富んだ土を好む。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

種まき、実生

冬越し

耐寒性がある。

使い方 花壇、鉢植え、切花

学名 *Aquilegia flabellata* var. *pumila*

英名

属名 オダマキ

科名 キンポウゲ

性状(分類) 多年草

原産地 日本(北海道、本州)~樺太

花の色 青紫、白

開花期 6月~8月

購入時期

草丈

ID 99

季節 夏

JFコード 22248



冬越しと置き場所

日向または半日陰で育てる。水はけ良く、腐植質に富んだ土を好む。耐寒性はあるが夏の高温と多湿を嫌う為、夏は半日陰で風通しの良い場所で管理する。

その他の解説

水はけ良く腐植質に富んだ土を好む。元肥として堆肥などを施し、春と秋に追肥する。増殖は主に実生、種まき。

特徴1

白花の品種もある。土の表面が乾いたら水遣りをする。

特徴2

ミヤマオダマキは北海道や本州などの高山に自生している。花の色は青紫色で、素朴ながらも凛としたたたずまいが人気がある。この属は北半球の温帯に約50種があるといわれ、和名の「オダマキ」は、紡いだ麻糸を巻きつける芋環(おだまき)に似ていることからつけられたそう。オダマキの仲間には、一重咲き、八重咲き、また上向きに咲く園芸品種などもある。